



THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF
Y'S MEN'S CLUBS

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

KANAZAWA YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN 920-0998

<http://www.ys-chubu.jp/saigaways/>

| | |
|----------------------------------|--|
| 国際会長主題 | 「全ての世界に出て行こう」 “Go Ye Into All the world” |
| スローガン | 「エクステンション、エクステンション、エクステンション」 “Extension, Extension, Extension” |
| アジア地域会長主題 | 「未来を始めよう、今すぐに」 “Start Future Now” |
| スローガン | 「ひとつのアジア、世界はひとつ」 “One Asia One World” |
| 西日本区理事主題 | 「志をもって例会に参加し、学びの機会を持ちましょう。」 |
| スローガン | 「経験がワイズを育みます」 |
| 中部部長主題 | 「長所を活かして生き生きと！」 |
| 金沢犀川クラブ会長主題 | 「活力に満ちたライフを！」 “Vitalize Our Lives at the Y's Men's Club !” |
| 会長：澤瀬 諭，副会長・会計：川村孝治，書記・直前会長：北 肇夫 | |

今月の聖句： 神を愛する者たち、つまり御計画に従って召された者たちには、万事が益となるように共に働くということ、わたしたちは知っています。 ローマの信徒たちへの手紙 8章 28節

2014年2月強調月間

TOF・CS・FF

ひとりひとりの思いやりの心が大きな実を結びます。献金にご協力ください。

生雲 文枝 地域奉仕・環境事業主任 (大阪なかのしまクラブ)

| | |
|--|--|
| <p>☆☆☆2月第一例会(新春特別例会)案内☆☆☆</p> <p>日時：2月16日(日)～17日(月) 集合16:00、開会17:00、開宴18:30、翌日朝食後は自由</p> <p>会場：湯涌温泉 “さかえや”</p> <p>会費：会員23,000円(泊2食・飲物付き、ファント含む)、ゲスト15,000円</p> <p>準備：川村君</p> <p>***プログラム***</p> <p>司会：平口君</p> <p>開会・点鐘：澤瀬会長</p> <p>ワイズソング：一同</p> <p>今月の聖句：司会者</p> <p>ゲスト紹介：司会者</p> <p>今月のハッピーバースデー：澤瀬会長 川村メット(2日)、三谷君(25日)、三谷メット(14日)</p> <p>卓話： 「西日本区9部会に参加して」平口君</p> <p>事業委員報告：各委員</p> <p>ニコニコタイム：川村君</p> <p>閉会・点鐘：澤瀬会長</p> <p>— 会食 —</p> <p>食前の感謝：竹中君</p> <p>*例会に使用済み切手をご持参ください</p> | <p>☆☆☆1月例会報告☆☆☆</p> <p>[第一例会] 1月23日(木)18:30～20:30、金沢白鳥路ホテル、卓話「“小さな世界都市・七尾”を目指して」森山奈美さん(榊御祓川 代表取締役社長)、参加者：森一敏氏・島村守一氏・島村令子さん・細川伸子さん・細川真衣さん・北充子さん(ゲスト)、清水淳君(金沢クラブ)、川村君・北君・澤瀬君・竹中君・平口君・三谷君(金沢犀川クラブ)。[第二例会]1月9日(木)19:00～21:00、金沢YMCA 集会室、参加者：川村君・北君・澤瀬君・平口君。</p> <p>名古屋グランドクラブの中部部長公式訪問例会 2月4日(火)19:00～21:00、名古屋YMCA(13:00～13:30、参加予定者：北君・澤瀬君・平口君。</p> <p>今月の聖句について ブリテン今月号第二面掲載の「“ご縁”と“摂理”」に関連のある聖句を選んだ。「将来の栄光」をテーマにした8章18～30節の一部をなす。「目に見えないものを望んでいるなら、忍耐して待ち望む」(8章25節)、「“霊”は、神の御心に従って、聖なる者たちのために執り成してくださる」(8章27節後半)。(平口)</p> <p>3月の当番 司会：川村君、準備：北君</p> <p>*年会費後期分を納入願います。</p> |
|--|--|

| 当クラブ | 1月出席者 | 1月出席率 | BFポイント | ニコニコタイム |
|---------|---------|-----------|----------------|--------------------------------------|
| 正会員 5名 | メ ン 6名 | 100% | 前月繰越切手 2,484g | 前月累計 39,940円 |
| 広義会員 0名 | メネット 0名 | | 1月分切手 55g | 1月 21,500円 |
| 功労会員 1名 | ビジター 1名 | メーキャップ 0名 | 今年度累計切手 2,539g | (1月ニコニコ献金は西日本区を介して東日本大地震被災地支援に使われます) |
| | ゲスト 7名 | | 現金 0円 | |
| 合計 6名 | 14名 | 100% | | 累計 61,440円 |

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

◆ 1月例会に参加して ◆

竹中 丈晴

今年初めての例会は、金沢白鳥路ホテルにて(株)御祓川の社長・森山奈美氏の卓話「“小さな世界都市・七尾”を目指して」を中心に行われた。

氏は、七尾市を流れ、神事にも使われた御祓川(みそぎがわ)の再生なくして七尾のマリンシティ構想はあり得ないと考え、二核一軸の線上にある御祓川を再生させるために純民間街づくり会社を起ち上げられた。そしてこの七尾が世界に通用する考え方・商品・サービスを提供する「まち」を小さな世界都市と捉え、地方都市に「まち育て」、「みせ育て」、「ひと育て」を柱とする、世界に通用する三つの循環を作ることが持続可能な社会を作ることになると考えられた。

ケレンを使って御祓川の浄化に取り組んだことは自然資源の循環につながり、川沿いの店舗作りは地域経済の循環を目指している。また、このコミュニティ再生は、川・町の問題に市民が係わるような場を作っていくことにより地域人材の循環を目指している。「まち」と「みせ」と「ひと」の関係を再生することで七尾を小さな世界都市に近づけていきたいと熱くその思いを語られた。

今回はゲスト 8 名の参加があり、今年初の例会としてはなかなかの盛会であった。



◆ “ご縁” と “摂理” (1) ◆

平口 哲夫

ワイズメンズクラブ西日本区 2012 年度次期会長・主査研修会(2013 年 3 月 9 日～10 日)の冊子に掲載された次期中部部長プロフィールに、私はモットーとして「ご縁を大切に」を掲げました。日本語の「ご縁」という言葉には仏教的な響きがありますが、「仏縁」を「神様とのご縁」に置き換えるならばキリスト教ではどのように表現されるのかと思い、7 年ほど前に「縁」と「キリスト教」をキーワードにしてインターネット検索をしてみたことがあります。すると、カトリック銚子教会のエンリケ・ゴメス神父による「縁とは」というページが見つかりました。このページでは、「縁」を relation と英訳し、神やイエス・キリストとの縁(関係)という観点から説き明かしていました。

でも relation という英語、または日本語の「関係」という語は「ご縁ですね」というときの「ご縁」のニュアンスにはぴったりしないように思います。このような話をクリスチャンではない研究仲間にしたところ、「“摂理”がいいんじゃない?」と言われました。キリスト教的な概念

からすれば、「神様とのご縁」はまさに「摂理」と表現してよいのですが、「摂理」では硬過ぎる感じがします。

4 月 19 日(土)から 1 泊がけで開催される西日本区役員会では 20 日(日)に早天礼拝が持たれ、その奨励を私がすることになったので、「ご縁」をテーマにお話しよう準備している次第です。

昨年、若草教会の勇文人牧師に「ご縁」に相当するキリスト教的表現についてお尋ねしたところ、「お導き」がよいのではないかとのご返事をいただきました。また、若草教会の北川千恵長老とメールで遣り取りしていて、L.M.モンゴリ原作・アニメ映画『赤毛のアン』でマシューが「運がよかったというのとは違う。神さまが天上からごらんになっていて、あの子をお遣わしになったんだ。」とつぶやく原文に Providence(摂理)という言葉が含まれているということをお話していただきました。その英語原文を読んでみて、アニメは実にこなれた意識であり、私なら Providence は、せいぜい「神様の思し召し」としか訳せないと思いました。その後、村岡花子訳『新装版 赤毛のアン』(講談社、青い鳥文庫、2008)を購入して該当箇所を見たら、なんと「神さまの思し召し」と訳してあったのです。

◆ 中部EMCセミナー報告 ◆

会長 澤瀬 諭

2014 年 1 月 18 日(土)名古屋 YMCA で 2013-2014 中部 EMC セミナーが開催され、当クラブから平口中部部長、川村中部会計、北中部書記、澤瀬の 4 名のほか中部各クラブから 38 名が出席した。西日本区 EMC 事業主任の為国光俊ワイスをお迎えし、「中部 EMC200 に向けて仲間を増やそう!」をテーマに 3 クラブの事例報告を拝聴した。その後、6 グループに分かれて協議をし、結果を全体場で発表した。最後に為国主任に講評をいただき、平口中部部長がまとめて閉会となった。EMC が各クラブ最大の課題であることを改めて認識する機会となった。



(“矢場とん”名古屋本店 3Fにて)



(中部 EMC セミナーで挨拶する平口部長)